5 月 26 日（日）

よみがえりの花野を未来につなごうプロジェクト

～里の花野に咲く、まぼろしのオキナグサを外来種から守る作業に参加しませんか～

絶滅に瀕しているオキナグサやサクラソウが咲く花野の保全作業を実施します。

簡単な花野の自然講座のあとに、外来種の除去作業等を行います。

・日時：2019 年 5 月 26 日 10：30～12：00

・定員：30 名（事前申込み）

・参加費：無料（自然共生園の入園料、駐車場料金も無料です）

・集合場所：自然共生園情報館集合　10：30～12：00

・持ち物など：日よけ帽子、飲み物、軍手、作業しやすい服装で

オキナグサは、草原に生えるキンポウゲ科の多年草です。かつて、家畜の餌など、草が暮らしに欠かせなかった時代は、里地に広く草原が維持され、オキナグサも身近な野草でした。しかし、草の利用がなくなると、里地の草原も消失し、オキナグサやサクラソウなど、草原特有の野の花の多くがまぼろしとなってしまいました。

人と自然の係わりをテーマとしている自然共生園では、多様な野の花が咲いていた、かつての花野の草原の再生に取り組んでいます。この豊かで身近な自然を未来につなぐプロジェクトに参加して、里地の自然をみつめてみませんか。